

私らしい動きかた

OSAKI

## SAPOSEN

第7号 2023.August

take  
free

特集

## オンラインのつながり

## オフラインのつながり

## オンラインのつながり

## オフラインのつながり

イラストレーター  
世香モ/  
Twitter: @y0n0m0n0citizen  
project

いま気になる

## 「市民」プロジェクト



鳴子にカフェをオープンしてみてどうですか？  
て若い人を中心たくさんの人たちで若いていきたい場所を作つたことで、テシヤルを感じています。人が開わる場ができるつながりがこの場所から増えるのではないかとワクワクしています。

地域の方々との関わりについて教えてください。  
ありがたいことに、地域の方々からは優しく受け入れていた方がいております。人と人の距離が近い街だからこそ、余剰品(食べ物やサービスなど)の交換も頻繁に行われており、貨幣経済だけでは得られない喜びがたくさんあります。今は貢ってばかりなので自分も早くこの街の人々に何かを与えられる存在になりたいと思っています。鳴子に住んでみて気づいたことは、この街には僕が今まで思っていました。



## 地域とともに自分の夢に取り組む

知らないかった魅力がたくさんあつたということです。豊富な泉質、雄大な自然、継承と発展を遂げる伝統文化、ディープな飲食店等々。そういう「鳴子に来たらここを巡って欲しい!」という場所やお店を伝える活動や、鳴子のみんなと一緒に楽しめる面白いイベントを開催することで、そして新しい鳴子の魅力を地域の人々と一緒に増やす活動などをしていくたいと思っています。

cafe gutto  
渡辺亜沙人さんアナサスカイ  
手書きの文字に癒されて

小学生の頃から細く長く文通を続けています。その時々で頻繁に手紙のやり取りをする人もいれば疎遠になってしまふ人もいましたが、今は5名の方と楽しく文通をしています。何を書こうかと思案し、レターセットを選び、間違えないよう読みやすいように丁寧に文字を書く時間はとても優しい時間が流れているように思います。頂いた返事の内容から書いた当時私が何を考えていたのか思い出し、自分自身の気持ちの変化や成長を感じられるのも文通の魅力でしょう。辛いときやホッと一息つきたい時など、頂いた手紙を読み返して温かな気持ちに浸っています。

サポセンスタッフ・さちこ 野球観戦が好き。プロ野球からメジャーリーグ、甲子園まで幅広く観ています。

大崎市市民活動サポートセンター  
(サポセン)って？

「地域や暮らしの困りごとをなんとかしたい」「もっとより良いまちにしたい」そんな市民のみなさんの想いを「カタチ」にするお手伝いをしています。お気軽にお問い合わせください。

- ◎場をつくります（詰合用場・講座等）
- ◎人と人をつなぎます（人と人・人と地域・団体と行政等）
- ◎相談できます（仲間づくり・NPO法人設立や解散等）
- ◎情報を届けします（助成金、補助金情報・団体情報等）

サポートセンターをご利用の方には、隣接するJA古川駅前駐車場の2時間無料サービス券を発行しています。会議室や書類保管庫などの施設もあります。活動に役立つ講座も随時開催中。最新情報はSNSをチェック！

〒989-6162 大崎市古川駅前大通1-5-18 ふるさとプラザ2階  
TEL/0229-22-2915 FAX/0229-22-9955 E-mail npo@bz01.plala.or.jp  
開館時間：午前9時～午後9時 休館日：毎週月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

OSAKI SAPOSEN 第7号 2023. August

発行企画 /大崎市市民活動サポートセンター 編集デザイン/日晴りデザイン

今号から4コマの連載スタート！サポセンスタッフが手がけています♪



**モヤっと** おーとモヤー

子どもが遊べる施設がない!

ひっこしやだ!  
友達と離れるのやだー!

日々、私たちが生活している中で感じるモヤっと。そのモヤっとの中には市民活動の芽が隠れているのでは?と昨年度からスタートしたモヤっとボード。

今年もみなさんの「モヤっと」を募ってみました。  
※モヤっとボードとは普段みなさんが「モヤモヤ」する気持ちを付箋に書いて貼ってもらうボードです。

夫婦間の家事分担がうまくいかない  
友達になりたくても話しかけれない  
古川から仙台に直結の電車がほしい!  
友達関係難しい  
夫の介護して25年。もうあきた。老々介護。

**モヤっと** ボード

2023年5月17日(水)~5月30日(火)

に設置していました。

大崎市図書館エントランスホール

**case study**  
**まちの「モヤモヤ」の声をとりあげて  
サポセンがサポートしました!**

**モヤっと相談室 vol.01  
NPO法人「くもりのち晴れ」さん**

特定非営利活動法人くもりのち晴れ  
しあんくれーる  
しょうがいを持ち、社会生活に困難を抱えている人たち、およびひきこもりの人達が地域や街の中で暮らしていくための仕組みづくり、福祉サービス、福祉事業、啓蒙活動を行っています。

〒989-6153 大崎市古川七日町4-33 0229-23-2766

**くもりのち晴れさんのモヤモヤ①  
七日町に歩く人を増やしたい**

**STEP①**  
モヤモヤから見えるニーズを探る  
ヒアリングを行う中で他のNPOと知り合いになり、互いに協力をていきたいというニーズが見える

**くもりのち晴れさんのモヤモヤ②  
古川まつりを楽しむ人を増やしたい**

**STEP②**  
サポセンだからできることは?  
「つなぐ」「話す場をつくる」⇒市民活動交流会の企画・実施ができそう

**STEP③**  
できることを具体的に整理してみる  
協力し合える団体を発見して、顔合わせの場を企画。今後も互いに協力できる体制づくりをつくるのはどうか

**STEP④**  
仲間を増やして活動していく  
生まれた横のつながりを意識しながら、さらに仲間を増やしていく、実際に活動してみよう!

**Answer**

市民活動団体・個人が集まる交流会の開催予定です!  
七日町も主役になる古川まつりでは3つの団体が協力して動くことになりました!

サポセンスタッフ・楓

# 特集 オフライン オンライン のつながり

コロナ渦になりオンラインは多くの人にとって身近なものになりましたが、特に今の10代~20代ではオンライン上の交流が当たり前。そんな中、宮城県出身のVライバーがいるという噂を聞きつけ、「シスター・アビス」ちゃんに突撃! また、子どもの時にお世話になったり、大人になって実際に参加したりと、誰しもが一度は通るであろう「PTA」。こちらは対面が主流のオフラインの活動がメイン。2つの「市民活動」の様子を取材して、それぞれの「つながり」が見えてきました。

## PTA役員 大平英・あさみさん

### 家族が地域とつながっているような気持ちになりました。

Q PTAを始めたきっかけを教えてください

A あさみ: 学校での様子を知りたくて先に私がPTAに、英さんがおやじの会という任意団体に入りました。また、私がPTA活動をしている中で役員が決まらない年があり、英さんが引き受けことになり夫婦でPTAの役員をやることになりました。

Q PTAの活動を通じて得たものはありますか?

A あさみ: 学校の先生との距離が近く、いろいろな事が相談しやすくなって、子どもに関する活動だけれども自分のためにもなっていると思います。移住して来て周りに知り合いもいない中でPTAの役員になったことで、他の親御さんや先生たちが私たちを覚えてくれて、声をかけてもらう機会が増えました。色々な人と話したり、交流したりしているうちに住んでいる地域に根差している情報は地域の人気が知っていると感じました。

Q ひとりでの活動とみんなでの活動の違いはありますか?

A 英: ひとりだと苦手な部分や得意な分野はどうしても生じてしまうのですが、みんなでの活動だと得意な部分を出し合って活動が出来るので、ひとりで活動するより幅が広がると感じます。お互いに仕事や家庭のことがあるので、できない部分は支え合って活動が出来ています。

Q PTAの「これから」に期待することを教えてください

A 英: PTAは仕事と家庭以外の、地域住民とのつながりを作るにはぴったりの場所だと思います。大切なことは、いかに「参加したい」と関心を寄せてもらえる組織であるか。「子どもたちのためにPTAができる」とは案外シンプルだと感じているので、時代に合わないものを省き、誰でも参加しやすい活動に進化していくことが求められていると思っています。

## Vライバー シスター・アビスさん

### 普段の日常がオンラインの世界だと「誰かの楽しみになれる」

Q Vライバーとして活動を始めたきっかけは?

A イラストのお仕事で関わった人がVライバーだった事を知り、仮想空間(バーチャル空間)でバーチャルキャラクターになりきって配信する世界があるという事を知りました。最初はリスナーとして参加していたのですが、自分もやってみたいと好奇心でVライバーの活動を始めました。

Q オンラインの世界を通じて得たもの

A 配信を始めて一番嬉しかったことは、これまで普通に生きてきた私が、オンラインの世界に入ると「誰かの楽しみになれる」ということでした。日常生活を送る中でもこんな話をしたら楽しんでくれるかなと考えたり、日常であった出来事をみんなに話したいなど考える機会が増えました。また、私の配信を楽しみに来てくれる常連のリスナーさん。同じ配信をしているVライバーの方、初めて配信を見に来てくれた人などオンラインの世界でも人の繋がりを感じることが出来ました。

Q 今後の目標など教えてください

A Vライバーとしての活動だけをしているのではなく、仕事に行ったりと通常の生活もあるので、無理せず長くVライバーの活動を続けることが第一目標です。等身大のVライバーとしてリスナーと一緒に楽しいことをいきたいと思っています。名前が「シスター」ではなく「シスター」なのは私がお寿司が好きだからです。なのでこれからお寿司に関わることもしてみたいと思っています。

Twitterの  
フォローお気軽にどうぞ♪



大平ファミリー  
いぐねのなかの小さなギャラリー  
母家omoyaにて



シスター・アビス  
Vライバー事務所  
StudioOZON所属  
Twitter @osusie\_BIGhao